

【問1】 ある会合の参加者に、外国旅行の経験の有無を尋ねたところ、次のA～Dのことがわかった。このとき確実に推論できるものはどれか。 【地上18年度】 36_1

- A インドに行ったことがある人は、ロシアに行ったことがある。
- B エジプトに行ったことがある人は、中国またはインドへ行ったことがある。
- C ロシアに行ったことがある人は、タイと中国の両方へ行ったことがある。
- D ドイツに行ったことがない人は、タイに行ったことがない。

- 1 ロシアに行ったことがない人は、エジプトに行ったことがない。
- 2 ドイツに行ったことがある人は、ロシアに行ったことがある。
- 3 タイに行ったことがない人は、ドイツに行ったことがない。
- 4 インドに行ったことがある人は、ドイツに行ったことがある。
- 5 中国に行ったことがある人は、エジプトに行ったことがある。

【問2】 それぞれ身長異なるA～Eの5人の生徒がいる。先生を先頭にして1列に並んだとき、自分の前方に自分より身長の高い生徒が1人もいなければ先生が見え、自分の前方に自分より身長の高い生徒が1人でもいると先生が見えないとすると、次のような3通りの並び方をしたとき、先生が見える生徒の人数は表のとおりである。このとき、次のうちで確実にいえるものはどれか。 【市役所21年度】 105_2

I	先生	A	E	B	D	C	先生が見えるのは2人
II	先生	E	B	C	A	D	先生が見えるのは3人
III	先生	D	A	C	E	B	先生が見えるのは3人

- 1 Aの次に身長が高いのはBである。
- 2 Dが3番目に身長が高いとき、Bは2番目に身長が低い。
- 3 Cの次に身長が高いのはDである。
- 4 BはEより身長が低い。
- 5 AはCより身長が高い。

【問3】 ある暗号で「いしかわ」が「02, 0E, 14, 42」, 「わかやま」が「2E, 34, 58, 77」と表されるとき, 同じ暗号の法則で「05, 0A, 0C, 1C」と表されるのはどれか。
【地上22年度】216_0改

- 1 「おおいた」
- 2 「おおさか」
- 3 「おきなわ」
- 4 「ふくおか」
- 5 「ふくしま」

【問4】 ある大学の学園祭で150人の学生が参加したクイズ大会において, 出題された第1問および第2問の2題のクイズについて解答状況を調べたところ, 次のア～カのことがわかった。

- ア クイズ大会に参加した女子学生の人数は, 56人であった。
- イ 第1問を正解した男子学生の人数は, 78人であった。
- ウ 第1問が不正解であった女子学生の人数は, 11人であった。
- エ 第1問が不正解であった学生の人数と第2問が不正解であった学生の人数との和は, 92人であった。
- オ 第2問を正解した学生の人数は, 男子学生が女子学生より9人多かった。
- カ クイズ大会に参加した学生の全員が, 第1問および第2問の2題のクイズに答えた。

以上から判断して, 第2問が不正解であった男子学生の人数として, 正しいのはどれか。

【地上17年度】20_1

- 1 46人
- 2 47人
- 3 48人
- 4 49人
- 5 50人

【問5】 4個の電灯 A～D について、以下のア～ウがわかっているとき、確実にいえるのはどれか。 【市役所 21 年度】 41_1 ‘

- ア 電灯 A が点灯しているとき、電灯 D は点灯していない。
- イ 電灯 D が点灯しているとき、電灯 B は点灯していない。
- ウ 電灯 C が点灯しているとき、電灯 A 又は B のどちらか一方だけが点灯している。

- 1 電灯 A が点灯しているならば、電灯 B は点灯していない。
- 2 電灯 B が点灯していないならば、電灯 D が点灯している。
- 3 電灯 C が点灯していないならば、電灯 A が点灯している。
- 4 電灯 C が点灯しているならば、電灯 D は点灯していない。
- 5 電灯 D が点灯していないならば、電灯 A が点灯している。

【問6】 男性 A, B および女性 C, D, E の計 5 人が、ある週の月曜日から金曜日までの 5 日間、コンビニエンスストアでアルバイトをした A～E のアルバイトの日程について次のア～エがわかっているとき、確実にいえるのはどれか。 【国Ⅱ種 18 年度】 60_2

- ア 各曜日とも 3 人が働き、また、A～E はいずれも 3 日間働いた。
- イ 各曜日とも男性が少なくとも 1 人は働いた。
- ウ A が 2 日間連続して働いたことはなかった。また、E は 3 日間連続して働いた。
- エ B は金曜日に働き、また、C, D はそれぞれ E と 1 日だけ一緒に働いた。

- 1 A は、C と 2 日間一緒に働いた。
- 2 B は、D と 1 日だけ一緒に働いた。
- 3 C は、D と 2 日間一緒に働いた。
- 4 D は、水曜日に働いた。
- 5 E は、火曜日に働いた。

【問7】 Aは、中間点を折り返し同じコースを引き返すマラソンに参加したが、Aの対向コースのランナーとの擦れ違いおよび順位の変動の状況は次のとおりであった。

スタート後Aは中位グループに位置していたが、中間点の手前にある市役所前まで来たところで先頭グループの5人と擦れ違った。その後中間点までの間に3人を追い抜いたが、別の1人に追い抜かれた。中間点の直前で1人と擦れ違い、中間点を折り返した直後に4人と擦れ違った。さらに復路を進み市役所前を過ぎたところから次々と後位グループの10人と擦れ違った。その後2人に追い越されたが、ゴール直前で1人を抜き返してゴールした。

このマラソンで参加者は全員が完走したが、Aは参加者何人中の何位であったか。

【国Ⅱ種9年度】94_1

- 1 20人中7位
- 2 20人中8位
- 3 21人中7位
- 4 21人中8位
- 5 22人中8位

【問8】 ジュースの入った4本の黒いビンA～Dがあり、それぞれラベルが貼られている。次のことがわかっているとき、AとCに入っているジュースの種類の組合せとして最も妥当なものはどれか。

【国税17年度】157_2

○ジュースの種類は、オレンジ、グレープ、パイナップル、マンゴーの4つであり、A～Dには異なる種類のジュースが入っている。

○ラベルには記述があり、

Aのラベル：「Bに入っているジュースの種類は、オレンジである」

Bのラベル：「Cに入っているジュースの種類は、オレンジではない」

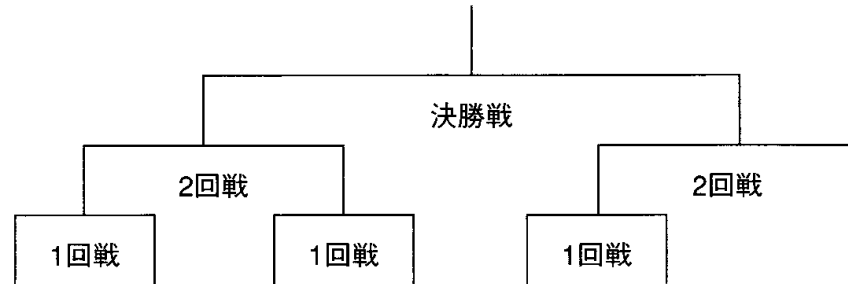
Cのラベル：「Dに入っているジュースの種類は、パイナップルである」

となっている。

○マンゴージュースが入っているビンに貼られたラベルの記述は事実と異なるが、それ以外のビンに貼られたラベルの記述は正しい。

	A	C
1	マンゴー	グレープ
2	グレープ	オレンジ
3	パイナップル	マンゴー
4	オレンジ	パイナップル
5	オレンジ	マンゴー

【問9】 ある大学のテニス大会で、A～Gの7チームが、下図のようなトーナメント戦を行ったところ、次のア～エのことがわかった。



- ア AはCに勝った。
- イ AはGと対戦した。
- ウ BはFに負けた。
- エ DはGに負けた。

以上から判断して、確実にいえるのはどれか。

【地上15年度】141_2

- 1 AはGと1回戦で対戦した。
- 2 Bは決勝戦に進んだ。
- 3 Cが決勝戦に進んだとすると、DはEと対戦した。
- 4 Dが決勝戦に進んだとすると、AはCと2回戦で対戦した。
- 5 Eが優勝したとすると、EはFと対戦した。

【問10】 大人4人、子供2人が1隻のボートを使って、船着き場から川の対岸にあるキャンプ場へ移動する。ボートには大人なら1人、子供なら2人までしか乗れず、また、大人と子供が同時に乗ることはできない。船着き場からキャンプ場、キャンプ場から船着き場への移動をそれぞれ1回と数えると、全員が船着き場からキャンプ場へ移動するのに必要な最少回数はどれか。

【地上16年度】195_1改

- 1 11回
- 2 13回
- 3 15回
- 4 17回
- 5 19回

【問11】 白色、灰色、黒色のクレヨンが各20本ずつある。このクレヨンを30個の箱に2本ずつ入れ、以下の条件に従って箱にラベルを貼る。

- ・2本のクレヨンが同色である場合 —— その色のラベル
- ・白色と灰色が1本ずつの場合 —— 灰色のラベル
- ・白色と黒色が1本ずつの場合 —— 黒色のラベル
- ・灰色と黒色が1本ずつの場合 —— 黒色のラベル

30箱すべてにラベルを貼ったところ、白色と灰色のラベルを貼った箱がそれぞれ8箱ずつで、残りは黒色のラベルが貼られていた。このとき、灰色と黒色のクレヨンが1本ずつ入った箱は最大で何箱あることになるか。

【市役所19年度】175_2

- 1 5箱
- 2 6箱
- 3 7箱
- 4 8箱
- 5 9箱

【問12】 A～Jのアルファベットを2つ組み合わせて、ある法則に従って0～99までの数字を表したとき、ADが3、AJが5、CHが27、GEが84となった。

この法則に従って、FBとIGの差を表したものとして、妥当なのはどれか。

【地上19年度】235_2

- 1 BG
- 2 CD
- 3 DH
- 4 EJ
- 5 FF